



北米ホーリネス教団
オレンジ郡
キリスト教会
「週報」

2013年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 1日2章の聖書日課に励む
3. 日ごとの写教に励む
4. 定期の祈り会に参加
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am
 コーヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm
 みふみ会 : 水曜日 10am
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm
 早天祈禱会 : 土曜日 7am
 家庭集会 : 各地区に2箇所
 牧 師 : 杉村 幸 (日語部)
 : 益田デーロ (英語部)
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)
 : (714) 527-1456 (牧師館)
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com
 教会ホームページ : www.occc.org
 教会所在地 : 4872 Bishop St.
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「青年野外集会」
 五月二十七日はメモリアルデーで、恒例の野外集会をハンチントン・ビーチで行った。今年はこの集会が始まってちょうど十年目だ。今回は初めての人々も含めてかれこれ四十名以上の参加者があった。なにせ沖合いを寒流が流れる海岸なので、海風が吹くといつもは冷たい風が吹くが、今回はそういうこともなく、かといって暑くもなく、何だか時間の流れがいつもと違ってゆるやかに流れているように、眠気を誘うようなまどろっこしい晩春の昼下がりであった。
 特に幼な子たちの無邪気に戯れる姿が雰囲気をなごやかにしてくれる。いつも彼らが主役だ。昨年は前日に使ったのであるう、残り火が残るファイアー・ピットにいきなり飛び込んで足に火傷を負い、救急車で運ばれた子がいたのだったが、今回はそのようなこともなく、主に守られた幸いな集会であった。
 この青年集会のハイライトは普段、教会に集ったことがない家族や友人たちが来てくれることだ。また教会ではゆっくり話せない人たちとの語らいも楽しい。それによってお互いに心を通わせることができ、幸いなフェローシップになるのだ。そして食事も最高だ。BBQはもちろんのこと、各自の一品料理が並ぶので、なおさら会話が弾む。特に今回は広島から加藤望先生ご夫妻が見えて、メッセージを増し加えられました。「あなたはわたしが呼ばわった日にわたしに答え、わが魂の力を増し加えられました」(詩篇一〇三・3)という箇所から、彼がこのアメリカで十六年間、大学、大学院で学んでいた頃の話から、肝臓ガンから始まって肝臓移植に至るまで、主イエスがどのようにご自身のみ業を見せて下さり、それによって彼がどれだけ励まされて主に心を向けることができたのかをねんごろに語ってくれた。心にしつくりと届く幸いな証しであった。
 これまでこんなゆつたりとした気分浸ったことがあっただろうかと思うほど、幼な子の声、ビーチバレーの喚声、そして方々から聞こえて来る笑い声が実に心地良い。僕は思わず「今日のビーチは気持ちが良いねえ」と誰かれとなく話していた。極端な言い方だが、一瞬、地上にいるのか、天にいるのか分からないほどの天的な時であった。それはあなたかも主イエスのあまりの素晴らしい変貌を見て「主よ、わたしたちが、ここに居るのは、すばらしいことです」(マタイ十七・4)と言ったペテロのような心境であった。やがて私たちは天に帰って、これ以上の心地良さを味わうのだ。メモリアルデーのせいもあったろう、天国を身近かに感じられたのは、僕には豊かな慰めと励ましの時でもあった。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

